

63. 外部データ入力のファイル仕様の確認

63.1 外部データ入力のファイル仕様

2020年1月版

63.1 外部データ入力のファイル仕様

外部データ入力で使用するファイルの仕様について、説明します。

63.1.1 共通のファイル仕様

総合振込、給与・賞与振込および自動払込みの外部データ入力用 CSV ファイルで共通のファイル仕様について、説明します。

- 受取人コード、従業員コードおよび支払人コードは、桁数が不足していても問題ありません。桁数が不足している場合は、入力値の前に「0」が補われて検索されます。

「63.1.2 受取人情報追加 CSV のファイル仕様」、「63.1.3 従業員情報追加 CSV のファイル仕様」および「63.1.4 支払人情報追加 CSV のファイル仕様」の表内の「桁数」は、最大桁数を示します。

- カナ名だけ入力されている場合は、検索用カナ名でマスタを検索します。
- 受取人カナ名、従業員カナ名および支払人カナ名には、全銀為替文字の小文字（アイウエオヤヒヨツ）が含まれていても問題ありません。登録時に、小文字は大文字（アイウエオヤヒヨツ）に変換されます。また、長音「-」はハイフン「-」に変換されます。
- CSV ファイル内でダブルクォーテーションが2つ連続する（""）場合、該当項目を省略項目として扱います。

63.1.2 受取人情報追加 CSV のファイル仕様

総合振込で、外部データから決済用データの受取人を追加するための CSV ファイルの仕様を次表に示します。太枠で囲まれた部分が、CSV ファイルとしての作成例です。

項目名	受取人コード1 (任意) ※	受取人コード2 (任意) ※	受取人カナ名 (任意) ※	振込金額 (任意)	EDI 情報 (任意)
属性	9	9	X	9	X
桁数	10	10	30	10	20
例	1234567890	1234567890		10000	EDIJOUHOU01
			ウツリコ 001	20000	
	10	10	ウツリコ 002	30000	EDIJOUHOU03

(凡例) [属性] X : 文字 (半角)、9 : 数値

※ 受取人コード1、受取人コード2 および受取人カナ名のうち、どれかの項目の入力が必須です。ただし、マスタ登録済みデータで受取人コード1と受取人コード2の両方が設定されている場合は、両方の入力が必要になります。

受取人コードと受取人カナ名の両方が入力されている場合は、両方で検索します。

63.1.3 従業員情報追加 CSV のファイル仕様

給与・賞与振込で、外部データから決済用データの従業員を追加するための CSV ファイルの仕様を次表に示します。太枠で囲まれた部分が、CSV ファイルとしての作成例です。

項目名	従業員コード1 (任意) ※	従業員コード2 (任意) ※	従業員カナ名 (任意) ※	振込金額 (任意)
属性	9	9	X	9
桁数	10	10	30	10
例	1234567890	1234567890		10000
			ｼﾞ1ｷﾞ ｻｲﾝ 001	20000
	10	10	ｼﾞ1ｷﾞ ｻｲﾝ 002	30000

(凡例) [属性] X : 文字 (半角)、9 : 数値

※ 従業員コード1、従業員コード2 および従業員カナ名のうち、どれかの項目の入力が必須です。ただし、マスタ登録済みデータで従業員コード1と従業員コード2の両方が設定されている場合は、両方の入力が必要になります。

従業員コードと従業員カナ名の両方が入力されている場合は、両方で検索します。

63.1.4 支払人情報追加 CSV のファイル仕様

自動払込みで、外部データから決済用データの支払人を追加するための CSV ファイルの仕様を次表に示します。太枠で囲まれた部分が、CSV ファイルとしての作成例です。

項目名	支払人コード1 (任意) ※	支払人コード2 (任意) ※	支払人カナ名 (任意) ※	払込金額 (任意)
属性	9	9	X	9
桁数	10	10	30	10
例	1234567890	1234567890		10000
			ｼﾗｲﾝ 001	20000
	10	10	ｼﾗｲﾝ 002	30000

(凡例) [属性] X : 文字 (半角)、9 : 数値

※ 支払人コード1、支払人コード2 および支払人カナ名のうち、どれかの項目の入力が必須です。ただし、マスタ登録済みデータで支払人コード1と支払人コード2の両方が設定されている場合は、両方の入力が必要になります。

支払人コードと支払人カナ名の両方が入力されている場合は、両方で検索します。